

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問票集計結果について

- 1 提出者数 72名・142件
いただいたご意見・ご質問については、項目ごとに分類したうえで集計しています。

2 意見・質問の種類

| 項目 | 件数 | 該当No. |
|---------|----|---------|
| 建物構造 | 23 | 1～23 |
| 事業費 | 22 | 24～45 |
| 進め方 | 19 | 46～64 |
| にぎわい | 16 | 65～80 |
| 市民協働 | 10 | 81～90 |
| 環境 | 8 | 91～98 |
| 建物意匠 | 8 | 99～106 |
| 災害・防災対策 | 8 | 107～114 |
| 建設地 | 6 | 115～120 |
| 府中らしさ | 6 | 121～126 |
| 歴史文化 | 6 | 127～132 |
| バリアフリー | 4 | 133～136 |
| その他 | 6 | 137～142 |

3 意見・質問の内容及び回答 別紙のとおり

時間の関係上、当日いただいた全ての意見や質問に回答することができませんでしたが、各意見に対する市の考えを記載しています。

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|----------------------------------|---|
| 1 | 建物構造 | 6階建て程度で免震は要らない。耐震で十分 | 市役所庁舎は地震などの災害時には災害対策の拠点として機能させる必要があります。大地震が発生した際にも速やかかつ確実に機能させることが求められることから、免震構造の採用を検討します。 |
| 2 | 建物構造 | ロングスパンにする必要なし。適度に柱を入れた経済設計とすべき | 建物の柱の数などの構造に関する検討は、今後設計を進める中でコスト的な視点も含めた詳細な検討を行います。 |
| 3 | 建物構造 | ガラスの安全性対策はどうなっていますか？ | ガラスを含めた建築部材は技術の進歩により、品質の良い安全なものとして改良されています。新庁舎でガラスを使用する場合には、品質などの安全面だけでなくコスト面も意識したものを採用するよう設計を進める中で検討していきます。 |
| 4 | 建物構造 | おもやが高過ぎ、近隣の住民に迷惑。はなれ等同じ高さにしたらどうか | 仮設庁舎を必要としない経費を抑える手法として、庁舎の主な機能を「おもや」へ移転させる提案となっています。全ての建物が高層棟ではないことから近隣の住民に配慮されたプランであると考えています。 |
| 5 | 建物構造 | マイナンバー、ワンストップ、総合窓口等の窓口対応への考え方は？ | 市民の方の手続きが関連部署をできるだけ近くに配置するなどしてスムーズに行えるよう、設計作業を進めながら様々な検証を踏まえて使いやすい窓口機能を整備します。マイナンバー対応については、将来の事務効率に対応可能なフレキシブルな造りを基本とした設計を進めます。 |
| 6 | 建物構造 | 展望ロビーが大國魂神社側だとすれば富士山は見えないのでは？ | 今回の提案では、「おもや」の最上階に展望ロビーが整備されていますが、今後進める設計作業の中で大國魂神社境内や富士山が見えるロケーションなどの検証を行い整備の可能性も含めた検討を行います。 |
| 7 | 建物構造 | 一般市民が使う課などもっとまとめた方がよいのではないのでしょうか | 庁舎は行政事務を円滑に行うための施設だと考えています。新庁舎には現在の庁舎の部署に加えて、府中北第2庁舎に配置している部署なども合わせて配置することで、市民の方が手続を行う際などの利便性を向上させる計画としています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|--|
| 8 | 建物構造 | 市職員と市民の方々の導線についてお聞きしたい | 新庁舎では、プライバシー配慮の観点からも、基本的に職員と市民の導線を区別したいと考えていますが、そのことにより災害時の避難誘導に支障が起きないように避難計画も考慮した検討が必要であると考えています。 |
| 9 | 建物構造 | 駐車場の導線は如何か | 来庁者用や公用の車両の駐車場については、地下駐車場を整備することとしています。駐車場への入口などの導線については、今後設計作業を進める中で警察などの関係機関との協議を踏まえて具体的な検討を進めます。 |
| 10 | 建物構造 | 市庁舎は市民の財産であると同時に職員による働きやすい場所であってはなりません。現在のように手狭で周囲が書類の山である状況では良い環境とはいえません。又、第2庁舎に入る課もありますが事務連絡や本庁各課との調整で行き来するようでは時間がもったいないし無駄であります。よって職員の効率性、機能性を重んじた職場環境にも十分に配慮し、全ての課が本庁に集約できる庁舎になるように期待しています。(市民も本庁で用を足したいものです)なお、会議室が少なくて困るようでは庁舎の役割は果たせません。 | 新庁舎では第2庁舎の部署を加えた配置を計画しています。職員の執務空間については、机の配置や窓口カウンターの仕様など、職員と市民にとって使いやすい効率的なものとなるよう設計を進めます。会議室の数や規模についても利用実態の結果を検証したうえで適切な配置を行います。 |
| 11 | 建物構造 | はなれについてもっと具体的にききたいです | 今回の設計者の提案では、「おもや」に執務の基本的な機能を持たせて、それを補完する機能を「はなれ」に持たせることとしています。レストランやカフェ、図書館機能や情報発信機能など「はなれ」に整備する内容については、今後設計を進めながら具体的にしていきます。 |
| 12 | 建物構造 | 市民が利用できるような小会議室等の設備はあるのか？ | 市民が利用する会議室については、現在整備が進められている府中駅南口再開発の市民活動拠点の中に設置される予定です。新庁舎では市民活動拠点との役割を明確にした市民協働を支える機能の整備を検討いたします。 |
| 13 | 建物構造 | 建物の高さ、階数、もう少し2～3階程度階層を増やし空間を広げたら如何か | 今回の設計者の提案では、建物の間を通る「通り庭」や建物沿いに必要な外構を整備する計画となっています。市民の方々が憩いの場として活用したり、災害時には緊急車両や必要物資を一時的に管理する場としては十分な広さではないかと考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|--|---|
| 14 | 建物構造 | 空調機能について充分なご検討いただきたく考えます。ご紹介いただきました八王子工学院大学総合学習棟に子供達が実際、学びの場として使わせていただいております。大学施設として千葉氏の意図された内容が非常に効果的な建物となっております。ただ残念なことに空調が快適でなく夏は肩からブランケットをかぶり授業している生徒が多いとの生徒達の声が上がっているようです。先日も保護者役員会に行った際「お母さん空調きつから気を付けてね」との子達の声もありました。今後の市庁舎において充分な計画、検討された上での設計施工となるはずですが、竣工後に残念な箇所がないようお願い致します | 新庁舎における空調機能については、設計作業を進める中で詳細な検討が必要であると考えています。いただいたご意見を参考に利用者にとって快適な環境が維持できるよう費用対効果も意識した整備を行います。 |
| 15 | 建物構造 | 建物規模(延床など)を教えてください | 新庁舎の想定延床面積については、基本計画にも示しているとおり約30,000㎡としています。 |
| 16 | 建物構造 | 可視化 ガラス 設備負荷を抑制する対策は有孔パネル以外ありますか | ガラス面の規模によって直射日光による空調などへの負荷に変動があると考えられます。抑制の対策として有孔パネルの整備が提案されていますが、そのほかにも建物の庇を活用したり窓際を通路にすることも提案されています。今後設計を進めながら具体的な負荷軽減の手法を検討していきます。 |
| 17 | 建物構造 | 中庭広場が非常時(災害時)の際のスペースとして役に立つとの説明は良いと思うが時には屋根を掛ける事も可能なのでしょうか | 気象状況を含めた災害時の様々な想定はとても重要であると考えています。「通り道」の屋根については、いただいたご意見を参考にコスト面なども含めて実現の可能性について検討します。 |
| 18 | 建物構造 | 将来的に増築可能なスペースは？ | 将来の人口や職員数などを想定して新庁舎の延床面積を約30,000㎡としていますので将来的に増築が必要となることは想定していませんが、社会情勢などの影響により仮に増築が必要となった場合には敷地内のオープンスペースの有効活用が考えられます。 |
| 19 | 建物構造 | 新庁舎は全て免震構造と仰っていましたが今回計画のように4、5層と中、低層で分棟だとお金がかかりそうだと素人ながら感じました。他の方法と比べてコスト的にはどうなのでしょう？ | 建物の耐震安全性を確保するうえで考えられる構造種別としては耐震構造、制震構造、免震構造に分けて考えています。今回採用を検討する免震構造については、他の種別に比べてイニシャルコストはかかりますが、この先起こり得る大地震が発生した際の被害額や災害対策拠点としての速やかな初動の必要性を考慮しますと、新庁舎にふさわしい手法だと考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|--|---|
| 20 | 建物構造 | 最上階に議会と展望ラウンジをつくるとのことでしたが、おもやにあるということは展望ラウンジは休日には利用できないのでしょうか？議会閉会時の議場の他用途への転用も含めて議会エリアの市民利用についてどうお考えでしょうか | 休日の市民利用については、「おもや」「はなれ」「通り庭」を含めた敷地全体のセキュリティを考慮しながら、具体的な検討を行い設計に反映したいと考えています。 |
| 21 | 建物構造 | 住居棟はどこに出来るのか | 庁舎は行政事務を行う建物として考えていますので、住宅を整備する計画はありません。 |
| 22 | 建物構造 | 高層でないのが大変いい | 今回の設計者の提案内容は、隣接する大國魂神社などに配慮した比較的低層な建物となっていることが評価されています。 |
| 23 | 建物構造 | 駐車場をいいものに | 今回の設計者の提案では、駐車場を地下に整備することとなっております。利用者にとって安全で使いやすいものとなるよう、設計を進める中で検討していきます。 |
| 24 | 事業費 | イニシャルコストはいくらか？維持管理費はいくらか？目標耐用年数はどれくらいか？最終的なライフサイクルコストはいくらか？ | イニシャルコストについては、建築工事関連費や土地買収費などを含めて基本計画にも示しているとおり約177億円を想定しています。建物の耐用年数については、50年先、100年先でも使い続けられるよう長寿命化を目指します。イニシャルコストや維持管理費などのライフサイクルコストについては、具体的な設計を進めながら検証を行い、効果的かつ効率的な建物となるよう努めます。 |
| 25 | 事業費 | 広報等で従来示されていた北側民有地を買収し、拡張した上に旧庁舎すべて解体し、新庁舎を建設する案は民有地買収に失敗し今次案となったと思うが、拡張地買収29億円を含めて経緯を明らかに | 拡張予定の敷地については、一部交渉中の部分があるもののそれを除いた場合でも建替えの計画を進められると判断したことから、この度の設計者選定に至っています。本事業の概算事業費では土地買収費として約29億円を見込んでいますが、交渉中の敷地についても今後引き続き取得に向けた取組を進めていきますので見込み額を変更する予定はありません。 |
| 26 | 事業費 | 広報特別号で総予算177億円とされていたが、3号では建設費総額が示されていない。国立競技場の建替問題でも建設事業費が大きな問題となっている。総事業費はいくらなのか？ | 9月28日に発行した広報特保号(第3号)では、最新情報として、今回選定された設計者の提案内容や選定に至るまでの経緯などを記載しております。本事業に係る建設事業費などの概算事業費については、既に策定している基本計画や広報特別号(第1号、第2号)などで示しているとおり約177億円としています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|---|---|
| 27 | 事業費 | 事業施行にあたり区内建設業者の参入はどの程度考えているのか | 設計者選定の次のステップとなる施工者の選定については、設計作業を進める中で必要な工事を明確にし、市内業者の参入なども含めた検討を行います。 |
| 28 | 事業費 | オリンピック後に建替えてはいかがか？ | |
| 29 | 事業費 | 東京オリンピックパラリンピックが開催される2020年までは、関連施設の建設で資材の高騰や労働者の不足が予想されます。オリンピックパラリンピック開催後の建設スケジュールで進めるのが適当と考えます。 | 建設に係る資材価格や労務単価の高騰がオリンピックの影響だとの考えもありますが、オリンピック関連施設の建設が終了した後も民間の開発事業や国が進める国土強靱化計画に基づくインフラ整備など新たな工事が控えている可能性を推測するとオリンピック後に工事費が落ち着く保証はないと考えています。災害対策の拠点など現在の庁舎が抱える多くの課題を解消するためにも本事業を計画通り着実に進める必要があると考えています。 |
| 30 | 事業費 | オリンピック開催の為の建築ラッシュと重なり、物価、建設資材、人工等すべてに於いて高騰する時に如何に契約(発注)するのか。契約する時期を考えれば予算の1割や2割は安くできる可能性があると思うが | |
| 31 | 事業費 | 費用の高騰に対する対応策 | 今回選定された設計者の提案では仮設庁舎を必要としないことなど、経費縮減に対する効果的な考え方が示されています。そのような考えを組み合わせながら、本事業に係る費用が概算事業費に収められるよう努めてまいります。 |
| 32 | 事業費 | 建設工事費が膨らむのではないか？ | 昨今では建設に係る資材価格や労務単価が上昇しているとの報道もありますが、この先いつまで、どの程度続くのかははっきりと予想できない状況です。品質を低下させずコストを意識した建築部材を採用する手法など設計を進めながら具体的な建設工事費を検証していきます。 |
| 33 | 事業費 | 資金調達の方法について市税、他からの調達と思うが、内容を教えてほしい(市の財政負担を極力抑える内容になっているか教えてほしい) | 基本計画でも示している概算事業費約177億円の財源については、平成16年度から積立している庁舎建設基金(貯金)からの繰入金と起債(借入)を活用することを基本的な考えとしています。なお、庁舎建設基金の積立残額については平成26年度末時点では約55億円となっています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|--|--|
| 34 | 事業費 | すでに多額の建設費がかかることになっており、今後さらに増える可能性があると聞いています。設計や資材の選定などを客観的に調査し、意見できるようなセカンドオピニオンの専門家を集めた第三者委員会のようなものを作る考えはありますか？ | 現段階では資材の選定などを客観的に調査する専門家を集めた第三者委員会を設置する考えはありませんが、今後詳細な設計作業を進める中で効果的なコストコントロールが可能な手法を検討する必要があるれば、その状況に応じた対策を図りたいと考えています。 |
| 35 | 事業費 | 予算、納期、品質レベルを明確にし、守ってください。 | 今後進める設計作業の中でいずれも計画的に管理する必要があると考えています。 |
| 36 | 事業費 | 建築費について基本計画で示した額で建築が出来るか？ | 基本計画で示した建設工事費については、基本計画策定時における上昇率などを考慮して設定しています。今後は詳細な設計作業を進めながら資材価格や労務単価の動向に注視するとともに、想定した建設工事費で納まるようコストコントロールに努めてまいります。 |
| 37 | 事業費 | 設計費用は予算を超えずに完成できるのでしょうか | |
| 38 | 事業費 | 建築費の財源について説明がほしいです。新しい庁舎内に税金以外でお金を稼ぐ仕組みがあるかどうか教えてください。 | 基本計画でも示している概算事業費約177億円の財源については、平成16年度から積立している庁舎建設基金(貯金)からの繰入金と起債(借入)を活用することを基本的な考えとしています。なお、庁舎建設基金の積立残額については平成26年度末時点では約55億円となっています。歳入確保策としては、レストランや売店、駐車場など民間の活用が可能な施設について、その実現に向けた検討を進めます。 |
| 39 | 事業費 | 建設後のランニングコストの削減について対策はあるか？(メンテのしやすさ、熱源の選択、中水の利用、ソーラー発電、設備の選定など) | 今回の設計者の提案では、自然採光などの自然エネルギーの活用や窓清掃の手法にブラコ清掃を必要としない仕組みなどの考え方が示されています。今後設計作業を進める中で詳細なランニングコストを検証することとなります。 |
| 40 | 事業費 | 展示してある模型案では、維持管理がかかりすぎませんか？ | 新庁舎における維持管理費については、詳細な設計作業を進める中で明確にしていくこととなりますが、自然エネルギーの活用やメンテナンスに係る費用を抑えられる手法などを検討し、効率的な維持管理が可能な庁舎を目指します。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|---|--|
| 41 | 事業費 | 構想全体は共感できますので、予算に無理がないか説明して欲しいと思います | 基本計画でも示している概算事業費約177億円の財源については、平成16年度から積立している庁舎建設基金(貯金)からの繰入金と起債(借入)を活用することを基本的な考えとしており、市の財政に負担のないよう計画を進めていきます。 |
| 42 | 事業費 | 新庁舎の保守にはこれまでと比べてどのくらい増えるのか又は減るのか | 新庁舎の保守費用に大きく影響する各種設備については、今後進める設計作業の中での様々な検証などを経て詳細な検討を行います。建築費などのイニシャルコストと建築後の維持管理費であるランニングコストを合わせたライフサイクルコストについても効果のある新庁舎を目指します。 |
| 43 | 事業費 | おもやとかはなれとが聞いた限りでは使い勝手が悪く、またぜひたくに思われる。予算的にはどうなのか？ | 今回設計者が提案した内容では、敷地内での建替計画として「おもや」と「はなれ」を活用した仮設庁舎を必要としない合理的な手法となっています。市役所の主な機能を「おもや」に配置することで市民は効率的に手続を行うことができることから市民の利便性は向上すると考えています。予算としては、基本計画に示した概算事業費で納められるよう努めます。 |
| 44 | 事業費 | このたびの計画では仮設庁舎を必要とせず、業務を行いながら併行して建設していくと書いてあったように記憶しています。それが正しければどのように段階的に建設していくのか、設計上の工夫や工期短縮なども含めてどのようにすれば市民への負担軽減につながると考えていらっしゃるのかお聞きできれば幸いです | 今回の設計者の提案では、北側の拡張する敷地に「おもや」を建設し、現在の庁舎機能を移転させ、その後は既存庁舎を計画的に解体し、「はなれ」を建設する仮設庁舎を必要としない合理的な計画となっています。市民への負担軽減につながる考えとしては、仮設庁舎を必要としないことから工期を短縮できるほか、既存の地下躯体を活用した縮減策などにより、工事費の抑制に努めます。 |
| 45 | 事業費 | 総工費の予定(財政問題) | 既に策定した基本計画でも示しているとおり、建設費などの本事業の概算事業費を約177億円と想定しています。 |
| 46 | 進め方 | アトリエ事務所と組織事務所とのJVとの事ですが、実施ではどちらがリーダーシップをとっていくのか？うまく進んでいくのか？ | この度選定された設計共同体は、建物の外観などの意匠担当と建物の構造などに関する担当とを区別させた体制を取っています。全体の総括責任者については組織事務所である(株)久米設計の設計者がその役割を果たします。それぞれの設計会社の長所をうまく組み合わせることで、よりよい建物の設計が可能となると考えています。 |
| 47 | 進め方 | 新庁舎というハード面での変更に合わせて市役所組織の再編成、スリム化というソフト面での見直しを考えるべきだと思いますが、どのような見解を持っているか伺いたい | 今後、国や東京都からの事務移管などによる市の組織変更やICT化に伴う行政事務の簡素化などによるソフト面を見直す時期が来ることが考えられますが、現段階ではその具体的な内容が明確でないため、様々なシーンで転用が可能となるフレキシブルな造りにする必要があると考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|--|---|
| 48 | 進め方 | 昨今の国立競技場建設の失敗についてどのようにお考えか、或いはそれを教訓に新庁舎建設についてどのように進めていくか伺いたい | 国立競技場の建設については、報道などの発表を見ますとデザインコンペを行った時点から関係者のコスト意識に何らかの問題があったと認識しています。本事業を着実に推進するためには、設計段階からの詳細なコストコントロールが重要であると考えています。 |
| 49 | 進め方 | 設計者が決まって今後はどこまで白紙に立ち返ってどのように設計をすすめるのか？案の説明がありましたが今回のプロポは案を選んではないということですか | 今回の設計者選定に採用したプロポーザル方式は、設計者の新庁舎における規模や意匠に関する考え方などの提案内容も合わせて評価したうえで選定する手法としています。今後は提案のあった内容を基本として具体的な設計作業を進めていきます。 |
| 50 | 進め方 | 公募型プロポーザル方式での設計者の選定と選定された案との関係が不明 | |
| 51 | 進め方 | 選定された案は入札時の設計と条件で選定されていると思うが、案そのものが今後実施されていくベースと考えて良いのか | |
| 52 | 進め方 | 今回のプロポで設計者選定に市民の意見はどのように反映されましたか | 設計者の選定にあたっては、市民検討協議会やパブリックコメント手続きによる市民からの意見のほか、職員検討会での市職員の意見を反映させた基本計画に基づく提案を求めており、今回の提案内容には市民の意見が反映されているものと考えています。 |
| 53 | 進め方 | 中央付近に2つの小さな建物があるが計画全体に大変な支障が発生しているはずだが資金投入前になぜ確認しないのか | 拡張予定の敷地については、一部交渉中の部分があるもののそれを除いた場合でも建替えの計画を進められると判断したことから、この度の設計者選定に至っています。現在の庁舎が抱えている多くの課題を解消するためにも本事業を着実に推進していきます。 |
| 54 | 進め方 | これから基本設計 実施設計と進まれると思いますが市民の意見をどのように反映されるのでしょうか？ | 市民意見を取り入れる具体的な手法や時期については、今後検討することになりますが、設計の基本的な部分となる基本設計作業の段階で意見を聞く場を設けたいと考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|--|--|
| 55 | 進め方 | 市民意見をどう設計に反映していくか具体的な手法を知りたい。特に用事がなくても行ける市役所のコンセプトの吸い上げに配慮したものを聞いてみたい。 | 具体的な市民意見の設計への反映は今後検討することになりますが、基本計画を策定する際に既にいただいている多くのご意見も参考に進める必要があると考えています。気軽に庁舎へ立ち寄ってもらうためのコンセプトについてもいただいたご意見を参考に整えていきたいと考えています。 |
| 56 | 進め方 | 完成予定の図面資料を配布しない理由は？それをもらうために参加したのにパース展示のみでは納得できない | 今回の設計者の提案内容については、完成予定の図面ではなくあくまでも設計者の考え方が反映された案となっています。今後詳細な設計作業を進める過程で基本設計、実施設計の内容を市民の皆様へ周知いたします。なお、今回の提案内容は市のホームページでもご覧いただけます。 |
| 57 | 進め方 | 設計者としてこれまでの様々な経験を府中市のために積極的に生かしていくために、どのような姿勢で取り組んでいくか | 先日のシンポジウムでの設計者の発言にもあったように、今までの公共施設の設計を生かして市民や職員が使いやすい庁舎となるよう、設計段階においても意見を聞く場を設けるなど利用者との対話を通して設計に取り組みます。 |
| 58 | 進め方 | 設計を進めていく上で市民や市とどのように関わっていくか | 具体的な関わり方については、今後詳細な検討を行いますが、基本計画を策定する際にも既に多くのご意見をいただいておりますので、そのご意見も活用した進め方を検討していきます。 |
| 59 | 進め方 | 建設中の新旧庁舎の引き継ぎがどうなるか説明をお願いします | 今回の設計者の提案では、敷地北側の拡張部分を活用し、1期工事として「おもや」を建設した後に現在の庁舎機能を移転させる内容となっています。このことにより、仮設庁舎を必要とせず市役所の業務の引き継ぎがスムーズに行える計画となっています。今後設計を進める中で移転に関する課題などの詳細な検討を行い、敷地全体の建替計画を整えていきます。 |
| 60 | 進め方 | 民間企業のような原価消却方法は考えられないのか？いつでも自分の消却分の中から使用して行けるよう考えてはどうか | 申し訳ありませんが、ご質問の意図が不明確なためご回答することができません。ご不明な点がございましたら、市の担当者までお問い合わせください。 |
| 61 | 進め方 | 新庁舎に集約後の分散している旧施設、庁舎はどう有効活用していくのか | 新庁舎建設後の府中北第2庁舎については、公共施設マネジメントの考え方を踏まえ、様々な活用を検討していきます。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|--|
| 62 | 進め方 | 市民の意見を取り入れて設計を進めていくとの事であるがどのくらいまでのプランの変更がありえるのか | 市民からのご意見については、これまでも基本計画を策定する際にいただいたご意見やシンポジウムでのアンケートでもたくさん頂戴しております。今後設計作業を進める段階においても必要な意見を伺う機会を設けますので、それらを反映させた基本設計を来年にまとめたいと考えています。 |
| 63 | 進め方 | おもや、はなれと大きく3つに分かれているが、一体的になるような大きな変更もありえるのでしょうか | 今回の設計者選定プロポーザルは、提案内容の設計が可能な設計者を選定しています。提案内容が他の設計者と比べて評価されたことから「おもや」「はなれ」「通り庭」の考え方を基本として具体的な設計作業を進めることとなります。 |
| 64 | 進め方 | 広く市民の意見を収集すべく文化センターを活用して今日の話を身近かに知ってもらう機会を是非設けてください | シンポジウムでいただいたご意見などについては、市のホームページをはじめ、庁舎建設ふちゅうかわら版などを通して市民のみなさんへ広く周知をしたいと考えています。 |
| 65 | にぎわい | 京王線府中駅とJR府中本町駅をスムーズにつなぐ役割も考慮して欲しい。 | 今回の設計者の提案では、府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ手法として、「おもや」と「はなれ」の間に「通り庭」を整備し、人の流れをつくる内容となっています。休日だけでなく平日も人の憩いの空間として活用できるよう検討します。 |
| 66 | にぎわい | 現在のような内庭や外庭の見えるようなレストランまたは喫茶店はどのようなものになるのか | 今回設計者が提案した内容では、食事やお茶を摂ることが可能な場所の整備が示されています。場所や規模については、整備の実現性も合わせて今後検討していきます。 |
| 67 | にぎわい | 通り庭全体に屋根テントを張れるようにしてはどうか(日本橋コレド3と神社の間で現在実験中、緊急時、また映像を投影するイベント、その他の場面で使える) | 今回の提案では、「通り庭」の軒下を当時の宿場町をイメージさせる内容となっています。全体に屋根を張ることで建物全体のイメージやコストにも課題があると考えています。いただいたご意見は今後設計を進めるうえでの参考にいたします。 |
| 68 | にぎわい | ふたつの駅、神社をつなげる全体の構成は好感を持ちました | ふたつの駅のにぎわいに加えて、けやき並木と大國魂神社の緑をもつなぐことで、この地でしか実現できない新庁舎の整備を進めます。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|--|
| 69 | にぎわい | 例大祭その他の祭と連携して活用できるプランはあるか | 今回提案のあった「通り庭」は、日頃は人が行きかう憩いの場として、イベント時には様々な活用が可能なオープンスペースだと捉えています。市内で行われる各種イベントごとに考えられる活用方法を検討していきます。 |
| 70 | にぎわい | 広場等の空間が少ないのではないかと | 今回の設計者の提案では、建物間を通る「通り庭」や建物沿いに必要な外構を整備する計画となっています。市民の方々が憩いの場として活用したり、災害時には緊急車両や必要物資を一時的に管理する場としては十分な広さではないかと考えています。 |
| 71 | にぎわい | 大國魂神社との間の道路の幅員は如何か | 建設予定地東側の道路の幅員については、現在約4.5mとなっています。新庁舎の整備にあたっては、道路に沿った敷地内の歩道の検討も行います。 |
| 72 | にぎわい | 年間数多く行われる祭などとの関係やそれらを通じた市民の歴史、文化意識の向上などについて、何か考えがあれば伺いたいです | 新庁舎では大國魂神社で行われる例大祭など市の歴史的遺産に関連する情報を市内外から来庁する多くの方々へ発信が可能な整備を行いたいと考えています。 |
| 73 | にぎわい | 7年後がとても楽しみです。特に用がなくてもふと立ち寄れて市の活動情報を活用したり、お茶をしながらいろんな人と触れ合える7年後私は54才になります。本当に楽しみです。一つ欲を出すとすれば芸術を活性化させる要素も打ち出して頂きたいです。デジタルやIT化が進むなか、人のぬくもりや五感をゆさぶるものの一つとして。 | |
| 74 | にぎわい | 行ってみたくなる庁舎は賛成 | 多くの人々が憩いの場として利用するための工夫を設計作業を進めながら検討していきます。 |
| 75 | にぎわい | 将来をになう若者たちが集うはなれでありますように。魅力的な街がもっとステキになってほしいと思います。子どもたちのために。 | |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|---|
| 76 | にぎわい | 庁舎の中には市の設備以外にコンビニや食堂などがあると立ち寄りやすいです | 新庁舎には府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ方法のひとつとして、レストランやコンビニなどの整備が有効だと考えています。設置場所や規模については、今後設計を進める中でその必要性も合わせて検討していきます。 |
| 77 | にぎわい | 観光バスの駐車場があったが必要か？ | 既に策定している基本計画に示しているとおり、大國魂神社などの観光資源を有効に活用し市の中心地のにぎわいを創出するために、新庁舎の敷地に大型バスの駐車が可能スペースを整備したいと考えています。 |
| 78 | にぎわい | 今ある歴史館と重複しないか？集約するなら良いがただ増やすだけならその部分はいらぬ | 市役所に隣接しているふるさと府中歴史館については、将来計画的に処分する市の方針が示されています。新庁舎へは図書館機能、歴史展示機能の一部を取り入れることとなりますので重複することはありません。 |
| 79 | にぎわい | 府中の駅前はやき並木、神社、図書館、市役所など人の集まれる可能性のある施設や場所がありながらうまく活用できていないなと感じていました。今回の計画で市役所だけでなく駅前全体が人の集まる場所としてどのように機能していけるのかを詳しく聞きたいです。個人的には以上にあげた各要素が全てうまく活用され、人の動きが活発になるといいなと思っています | 新しい庁舎には、今回の設計者の提案にもあるように府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐための機能として、建物の間に「通り庭」を整備する内容となっています。駅周辺でのイベント時や通常時でも人の流れが切れない工夫を設計を進めながら検討していきます。 |
| 80 | にぎわい | 現在の庁舎は大國魂神社側のアクセスかと思いますが、利用者もこちら側が多いと思います。計画を見ますと府中街道側が開けていますが、新庁舎の大國魂神社側の人の流れ、導線はどの様に考えていますか？ | 今回の設計者の提案では、府中街道側と大國魂神社側からの人の流れを考慮した建物の顔づくりとなっています。それぞれ建物の表情は違うもののどちら側からも気軽に訪れることができるよう設計を進めながら検討していきます。 |
| 81 | 市民協働 | 市民と協働する市庁舎として、どの様な工夫が施設に必要と考えられますか？ | 現在、府中駅南口再開発では市民活動拠点の整備を進めています。新庁舎では市民協働を支える施設として南口再開発の市民活動拠点との役割を明確に分けた工夫が必要であると考えています。詳細な機能については、今後設計作業を進める中で検討していきます。 |
| 82 | 市民協働 | 市民の多目的利用について考えはあるか？(貸館、コミュニティスペース、店舗など) | 設計者の提案にもあるとおり、市民が気軽に立ち寄れるレストランや売店などの検討を進めます。会議室などの貸館については、府中駅南口再開発で整備を予定している市民活動拠点との棲み分けが必要であると考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|---|
| 83 | 市民協働 | 外部空間がとても良い空間なので各種イベントの企画を充実させてください | 今回提案のあった「通り庭」は、府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐための重要な位置づけとなることから、その活用方法などソフト面での検討も合わせて進めていきます。 |
| 84 | 市民協働 | 庁舎の中に各種クラブ等の発表展示の場所があれば良いのだが、そのような場所が無くて困っている人が多い | 発表展示の場所については、現在整備中の府中駅南口再開発における市民活動拠点施設との棲み分けを明確にするなかで検討していきます。 |
| 85 | 市民協働 | 再開発にも市民活動拠点施設ができますが、そことのすみわけをどのように考えていらっしゃいますか？ | 府中駅南口再開発で整備される予定の市民活動拠点は市民が中心となって活動する場所と位置づけた場合、新庁舎では市民と行政が協働するための支援機能を整備することで棲み分けが可能だと考えています。具体的な整備内容については、今後設計を進めながら関係者などとの協議を踏まえて検討していきます。 |
| 86 | 市民協働 | 市民協働に対する具体的な施設としてのしかけは？ | |
| 87 | 市民協働 | 府中市には数多くの民間企業が立地しておりますが、それぞれの企業との連携を具体的にどのようにして進められていかれるお考えでしょうか？ | 市内企業との連携については、庁舎建設後の運用面にも大きく影響することから設計段階から関係部署との協議を進めていきます。 |
| 88 | 市民協働 | 協働として他の市民が使えるスペース会議室(ミーティング)はできるだけ少人数でも使いやすく、安価、無料にできるようスペースの工夫を | 市民が利用する会議室については、現在整備が進められている府中駅南口再開発の市民活動拠点の中に設置される予定です。新庁舎では市民活動拠点との役割を明確にした市民協働を支える機能の整備を検討いたします。 |
| 89 | 市民協働 | 農高、農工大との連携は目に止まった東京外語大はお声がけできていますか？ | 基本計画を策定する際に設置した市民検討協議会からも市内の学校との協働についてのご意見をいただきました。設計を進めながら、新庁舎での可能性を検討していきます。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|---|--|
| 90 | 市民協働 | 近年、市民活動が盛んになりつつありますがその場をよく配慮していただきたい。神社参道にふさわしい施設、店舗を都市計画で考えてほしい。 | 府中駅南口再開発で整備される予定の市民活動拠点は市民が中心となって活動する場所と位置づけた場合、新庁舎では市民と行政が協働するための支援機能を整備することで棲み分けが可能だと考えています。具体的な整備内容については、今後設計を進めながら関係者などとの協議を踏まえて検討していきます。食堂や売店などの施設については、大國魂神社が隣接していることを考慮した整備を行います。 |
| 91 | 環境 | 世界では地域温暖化が問題となっています。安倍総理は日本の目標値を発表しました。そこで今度の建物はそれについてどの様にお考えでしょうか。 | シンポジウムのパネルディスカッションにおいて設計者から発言があったとおり、自然エネルギーの活用など環境に配慮した整備を行うこととします。そのために必要な設備の検討は今後の設計作業の中で進めます。 |
| 92 | 環境 | 屋根面積が非常に多いので太陽光発電を取り入れてもらいたい。非常の時に使用するにあたり井戸を一ヶ所掘ってもらいたい。 | 太陽光発電や井戸の採用については、具体的な設計を進める中で、その規模など費用対効果も踏まえて検討していきます。 |
| 93 | 環境 | 環境配慮技術やランニングコストについて、7年先そして22世紀を見据えた手法の提案を求めたいです。 | 環境に配慮した技術やランニングコストに有効な技術については、日々進歩を続けています。今後設計作業を進めるうえでそれらの技術を研究しながら効果的かつ効率的な庁舎を目指します。 |
| 94 | 環境 | 庁舎運営上の省エネルギー化の取組などはどのようにお考えでしょうか。 | |
| 95 | 環境 | 太陽光パネル、雨水活用について | 太陽光パネルや雨水活用など再生可能エネルギーの活用については、基本計画でも示しているとおり新庁舎での必要性は大きいと考えています。今後進める設計作業において規模などの検討を進めていきます。 |
| 96 | 環境 | 自然エネルギーの利用は何を考えていますか(太陽光etc) | |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|------|--------------------------------------|--|
| 97 | 環境 | 自然エネルギーの取り入れは？ | 既に策定している基本計画にも示しているとおり、新庁舎における自然エネルギーの活用必要性は重要であると考えています。今後進める設計作業において具体的な検討を進めていきます。 |
| 98 | 環境 | ZEBに対する取り組み(照明、空調他)を教えてください | 新庁舎における環境に配慮したランニングコストを抑えた仕組みについては、今後設計を進める中で詳細な検討を行うこととなります。ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)も一つの手段として視野に入れながら、再生可能エネルギーや自然エネルギーを活用したエネルギー消費量を抑えられる庁舎を目指します。 |
| 99 | 建物意匠 | 正面(西面)以外の外装を簡素化すべき | 建物の外装については、建設地が大國魂神社の隣りであることなど景観に配慮したものとするとともにコストバランスを意識したものとなるよう設計を進めながら検討します。 |
| 100 | 建物意匠 | 庁舎は贅沢であってはならない。頑丈でシンプルで機能的であれば良い | すでに策定した基本計画において、新庁舎は華美ではない機能的な建物とする考えを示しています。今後もその考えを念頭に置いて、いただいたご意見を参考に具体的な設計を進めます。 |
| 101 | 建物意匠 | 外装等はあまり凝らず、管理しやすい費用のかからないものとしたら如何か | |
| 102 | 建物意匠 | 府中のシンボリック建物となるように屋根を付けてほしい | 設計者の提案では、昔の宿場町を彷彿させる軒下を整備することがシンボリックなものになるとの内容となっています。建物全体に屋根を整備することで建設費などのライフサイクルコストに影響を与える可能性があるため現段階では実現の可能性は低いと考えています。 |
| 103 | 建物意匠 | デザインはスライドの大学とも同じ様ですが今回は大学とは違うように思います | 直射日光を抑えるなどの効果がある有孔パネルの活用については、新しい庁舎にとって効果的な方法を設計を進めながら検討します。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|---------|--|--|
| 104 | 建物意匠 | いつまでも新しく、古くならない材質の選定を考慮してください | 新庁舎の長寿命化を図るには建築部材などの材質については、長寿命なものを採用することが考えられますが、イニシャルコストやランニングコストを考慮し選定していきます。 |
| 105 | 建物意匠 | 外構工事について、今後ランドスケープデザイナーの登用はどのように考えていますでしょうか。 | 設計者を選定する条件のひとつとして、設計チームの体制を示すよう求めています。今回選定された設計者の体制では、公共施設の実績があるランドスケープの担当者が配置されていますので、その担当者を含めた設計チームの経験を生かした外構整備を進めていきます。 |
| 106 | 建物意匠 | 現在のような時計のある市役所と判る表示はないのか？ | 新庁舎が市役所だとわかるような工夫については、今後設計を進める中において周辺環境を考慮したデザインなどを検討していきます。 |
| 107 | 災害・防災対策 | 防災ヘリポートについて | ヘリポートについては、ヘリコプターの離着陸場所となるため建物の構造や建築コストに大きな影響を与えることとなります。今後設計を進める中でその必要性について検討します。 |
| 108 | 災害・防災対策 | 停電時にも自然光で日中執務することが大切だと思います(階段、トイレ等自然光が入れば相当違う) | 基本計画でも示しているとおり、地震などの災害が原因による停電時や環境への配慮を踏まえると新庁舎での自然採光の整備は必要であると考えています。 |
| 109 | 災害・防災対策 | 太陽光発電について大地震の時のことを考えてほしい | 太陽光パネルや雨水活用など再生可能エネルギーの活用については、基本計画でも示しているとおり新庁舎での必要性は大きいと考えています。今後進める設計作業において規模などの検討を進めていきます。 |
| 110 | 災害・防災対策 | 災害時の支援の中心としての機能はどのように持たせるつくりになるのでしょうか | 地震など大規模な災害が起きた時には、市庁舎が災害対策の拠点として機能する必要があると考えています。災害後も速やかに行動を起こすことができるよう免震構造の採用や停電時に備えた電源の確保などの検討を進めます。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|---------|--|--|
| 111 | 災害・防災対策 | 新庁舎を建設され運営されるときに例えば防災面(BCP)の観点からどのようなエネルギー構成が望ましいとお考えでしょうか？(電気、ガス、燃料、再生エネ) | 災害発生時も含めたエネルギー供給の方法については、様々な災害を想定した中での検証が必要だと考えています。今後進める設計作業の中で有効な組み合わせを検討していきます。 |
| 112 | 災害・防災対策 | 非常用発電の考え方はどうなっていますか？(何時間、太陽光発電、蓄熱) | 非常用発電の稼働時間などの仕様については、新庁舎の規模などを考慮した検討を進めていきます。 |
| 113 | 災害・防災対策 | 防災倉庫に用意しているものは？ | 庁舎は災害時における災害対策の拠点として機能させるため、避難所に指定していないことから、災害対策にあたる職員が必要とする水や食料などの災害物資を保管しています。 |
| 114 | 災害・防災対策 | 災害拠点としての受容規模はどの程度を想定していますか(人員数、日分etc)又、避難拠点となるのは2階フリー空間の部分ですか？ | 庁舎は災害対策の指揮をとるうえで拠点となる施設であるため、避難所として指定していないことから避難者の受け入れは想定していませんが、帰宅困難者など一定期間滞在させることも想定しながら設計を進める中で具体的な規模や場所を検討していきます。 |
| 115 | 建設地 | 西側正面の民地を計画地として取り込めないのか？ | 現段階では交渉を継続している状況です。引き続き取得に向けた取組を進めます。 |
| 116 | 建設地 | 現設置場所に新築するとの計画だが、京王線府中駅南口再開発エリアへの新築する案はなかったのでしょうか？ | 現在工事中の府中駅南口再開発で市が所有することとなる場所については、市民活動の拠点としての整備を進めることとなっています。庁舎の建設場所については、市民アンケートなどの結果により現在地での建替えを望む声が多かったことから現在地で全ての庁舎を建て替えることとしています。 |
| 117 | 建設地 | 市役所の回りの道路がせまいので道巾を広げセットバックして建設するべきだ | 建設予定地の周辺道路については、電柱の地中化も含めた検討が必要であると考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-------|---|--|
| 118 | 建設地 | 土地の買収はできたのか？ | 拡張予定の敷地については、一部交渉中の部分があるもののそれを除いた場合でも建替えの計画を進められると判断したことから、この度の設計者選定に至っています。 |
| 119 | 建設地 | 個人の家がある事で設計が非効率になっていませんか？家の人にとってもプライバシーの問題がありそうな気がします。うまくできると良いですね。 | 一部交渉を継続している部分があるものの、敷地内での建替えが可能と判断したことから様々な提案を募集し、今回の設計者選定に至っています。近隣住民へのプライバシーについては、建設後はもちろんのこと工事期間中においても十分配慮する計画とします。 |
| 120 | 建設地 | 敷地の規模について | 新庁舎建設予定地については、現在の敷地を拡張し約12,000㎡となります。 |
| 121 | 府中らしさ | 新庁舎が各地で建設されていますが、府中らしさを一番アピールできるポイントは何か？ | 今回の設計者の提案では、昔の宿場町であった「府中宿」のイメージを「通り庭」の軒下で実現する内容となっています。そのほか、大國魂神社の隣りに建設することでけやき並木から緑の連続性を確保することも可能となります。府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ役割を持つ他の地ではない庁舎になると考えています。 |
| 122 | 府中らしさ | 府中市をアピールする意味で新しい市庁舎に何が求められると考えられますか？ | 新庁舎は大國魂神社の隣りに建設されることもあり、景観の調和を図ることや市民協働を支える機能を整備することなどにより府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ役割を持たせることで府中らしさをアピールできると考えています。 |
| 123 | 府中らしさ | 府中という街の特徴をひと言であらわすと？ | 先日行われたシンポジウムでは、設計者から「府中市は大変自然が豊かな場所で、市民の方がよく公園を使っていたり、様々な場所で子どもと遊んでいたりと、そういう姿が大変生き生きとしている印象がある」との意見がありました。設計者の発言にもあるとおり、緑が多く、市民が生き生きと暮らしていることが府中らしさの特徴のひとつと考えています。 |
| 124 | 府中らしさ | 未来、府中が発展するとしたら、どんな点が他の街と違う点か？ | 市の中心部に大國魂神社のような歴史的な場所とともに、にぎわいをつなぐ役割を持つ新庁舎が存在することは、他の街にはない魅力を発信することが可能だと考えています。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-------|--|---|
| 125 | 府中らしさ | 「愛着のある」「市民が集まる」「世界に向けて発信」という点で施設内に話題性のある目玉など考えておられますか？府中市美術館やラグビーなど文化・スポーツの面でも自慢したくなるようなアイデアも期待します。 | 設計者の提案に基づいて新庁舎を整備することが話題性につながると考えますが、建築後の活用方法、いわゆるソフト面においても十分な検討が必要だと考えています。 |
| 126 | 府中らしさ | 宿場町と新庁舎のアナロジーが素敵だと感じました | 新庁舎の大きなコンセプトのひとつである宿場町のイメージについては、設計から施工段階まで継承させていきます。 |
| 127 | 歴史文化 | けやき並木の保存は絶対条件です。 | 新庁舎には府中駅と府中本町のにぎわいをつなぐ役割を果たすことに加えて緑をつなぐ役割も必要であると考えています。けやき並木と一体となった来庁者に安らぎを与えられるような環境の整備を進めます。 |
| 128 | 歴史文化 | 大國魂神社との景観の調和について、どのような工夫が必要と考えられますか？ | 大國魂神社とけやき並木がつくる緑の連続性を確保することに加えて、歴史的建造物の隣りの建物としては高さへの配慮が必要だと考えています。今後、設計作業を進める中で建物の外装も含めた検討を行い、大國魂神社との景観の調和を心掛けます。 |
| 129 | 歴史文化 | けやき並木から神社への部分が木がおとろえたりして、残念な感じになっているのでそこからのつながりもできて、並木が元気になるといいと思う。千葉先生の説明はわかりやすく7年後に期待がもてます。ありがとうございます。 | 今回の設計者の提案では、府中駅と府中本町駅の人の流れをつなぐだけでなく、けやき並木をはじめとした緑もつなぐ考えを示しています。今後設計を進める中で緑のつながりを意識した新庁舎となるよう心掛けます。 |
| 130 | 歴史文化 | 発掘される府中の貴重な都市遺跡は現地に保存して後生に伝える計画を | 古代武蔵国府跡などの遺跡は原則として発掘調査による記録保存の措置がとられます。ただし、日本の歴史上重要な遺跡が発見された場合は関係機関と協議の上、適切に保存するとともに史跡として活用・整備を行い、次世代に継承していきます。 |
| 131 | 歴史文化 | 建設予定地内の「蔵」の保存活用策を | 市内にある蔵については平成21年度に実施した歴史的建造物に関する調査により約150棟が現存していることを確認していますが、蔵の保存、活用には所有者の同意を得て文化財としての登録、指定が必要となるほか、その後の維持管理費についても考慮する必要があることから、それらの条件を総合的に判断する必要があります。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|--------|---|--|
| 132 | 歴史文化 | 府中市の文化を継承する場でありうれしく思います。すばらしい考えの設計者の方々です期待しております。 | 今回の設計者の提案内容は、府中市の歴史や文化を継承させることも一つの大きなコンセプトとしています。その考えに基づいて設計作業を進めていきます。 |
| 133 | バリアフリー | ベッドで入れるトイレなどを複数希望 笑顔の原点、高齢化に向け、障がい者だけでなく一般のどんな人でも外に出かけやすくなる安心の場所としてぜひ必要 | ユニバーサルデザインを推進するためにも、来庁者に配慮した洗面所の整備は重要であると考えています。ユニバーサルデザインに関するこれまでいただいたご意見などを参考に設計を進めながら可能な整備を行います。 |
| 134 | バリアフリー | 相談をする場所(高齢者支援課など)で隣の相談者の声が聞こえないように、又顔が見えないようになど、市民が相談に訪れた場合(特に費用や収入の話)、隣の人に聞こえないようなプライバシーを守る為にはどのような設備、配置にしていただけのでしょうか。 | 既に策定している基本計画にも示しているとおり、新庁舎の窓口機能として来庁者のプライバシーに配慮した整備が必要であると考えています。今後設計を進める上で具体的な窓口機能についての検討を進めていきます。 |
| 135 | バリアフリー | 高齢者、障がい者、乳幼児などの方々も使用しやすい設計になっているのでしょうか | 新庁舎ではバリアフリーを含めたユニバーサルデザインの実現を目指しています。今後設計を進める中で専門的な知識を生かし、これまでいただいたご意見なども参考にしていきます。 |
| 136 | バリアフリー | 市民には高齢者、乳幼児、身体・知的障がい、様々なハンデを持つ人がいるので避難誘導、情報伝達の際音声に頼りすぎない配慮を望みます。視、聴、触、臭覚全てを使えるサポートを考慮してくださいませ | 基本計画を策定する際に、視覚障害者団体や聴覚障害者団体との意見交換をさせていただきました。その際に同様のご意見もいただきましたので、有効な仕組みの整備を設計を進めながら検討していきます。 |
| 137 | その他 | 新しい庁舎の在り方(市民の使い方、関わり方)について | 新庁舎では、設計者の提案内容にもあるとおり本来の市役所の機能のほか、特に用事がない人でも気軽に立ち寄れるような環境を整備したいと考えています。府中駅と府中本町駅のにぎわいをつなぐ役割を果たせるような庁舎を目指します。 |
| 138 | その他 | 庁舎とは関係ありませんが、けやき並木の再生の案はあるのでしょうか？ | けやき並木については、今後も調査、研究を進めながら計画的な保存に努めます。 |

府中市新庁舎建設シンポジウムにおける意見・質問について

| No. | 項目 | 内容 | 回答 |
|-----|-----|---|--|
| 139 | その他 | アトリエ設計事務所とは何の意味ですか？ | アトリエ設計事務所とは一般的に個人の建築家が主宰する建築設計事務所のうち、特に建築家個人の作家性を強く反映した設計を行う設計事務所の通称として用いることが多く、株式会社などの組織事務所と比較される際に使われます。 |
| 140 | その他 | 市内には市民のための施設が多くあるが、それはこれから人口減少にあたりどうするのか？ | 庁舎をはじめとする市内にある公共施設のあり方については、人口減少などの社会情勢の変化に対応する必要があると考えています。今後、公共施設の適切な維持管理と有効活用を進める公共施設マネジメントの考え方にに基づき、各施設の課題に対応していきます。 |
| 141 | その他 | 税収は減り、少子高齢社会が始まる。高齢者の対策が忘れられていないだろうか？ | 本事業に必要な事業費の財源については、基金(貯金)と起債(借入)を基本として市の財政への負担を抑えることとしています。本事業を推進することで少子高齢化社会を迎えた時の高齢者対策が図れないことはありません。 |
| 142 | その他 | 来庁者、自家用車、路線バス等の経路も含めてご説明ください | 今回の設計者の提案では、府中駅と府中本町駅から庁舎へ向かう方に配慮された内容となっています。車両の導線については、今後必要な協議を行ったうえで決定することになりますが、地下に駐車場を整備しほとんどの車両を収納する計画としています。路線バスの経路については、現在のバス停を継承するため変更はありません。 |